

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ハッピー湘南教室		公表日			2025年 10月 1日		
			チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1		利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・粗大運動をする際は、大きい部屋を使用しております。 ・集団支援と個別支援の同時時間帯での調整を都度行い、それぞれ適切なスペースで支援が実施できるように心がけております。 ・空きコマの状況等工夫しております。 ・支援室はお子さまから見て刺激が少ないように整理しております。棚の角を丸く削る等の怪我への対策も徹底しております。	・壁紙が剥がれていたり床板が取れやすい部分があるので修繕を進めてまいります。		
	2		利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	・欠員発生時を除けば、集団支援時も個別の対応が可能な配置となっております。 ・職員間で休みを調整しております。 ・1人の負担が大きすぎず、お子さまの安全面も配慮できる人数となっております。	・職員の欠員が出たときに、補填することが難しい時があります。		
	3		生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	・掲示物や絵カードなど視覚的補助を必要に応じて取り入れたり、コンセントカバーを設置するなど、安全面の配慮も徹底しております。	・エレベーターに上がる前に少し段差があるため、ベビーカーは入りにくさがあります。 ・トイレまでの距離が遠いので、トイレトレーニング中のお子さまに対しては、もう少し配慮できる環境が必要だと思います。		
	4		生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・毎日全支援終了後の清掃、安全点検を習慣化して実施しております。 ・毎日くまなく清掃しております。			
	5		必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1	・クールダウンが必要になる可能性がある時間帯や集団支援時は、空き部屋を作って対応しております。 ・環境整備を整えて毎回の支援を行っております。	・引き続き、お子さまの必要に応じて事前に職員間で話し合い、環境調整を実施していく。		
業務改善	6		業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・良かった点も改善すべき点も振り返りを実施しております。 ・職員間でのコミュニケーション、情報交換を盛んにし、改善に取り組んでいます。			
	7		保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・会議を開催し、評価をもとに今後の業務方針を全職員で検討する時間を設けております。 ・情報交換を盛んにして業務改善に励んでいます。			
	8		職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・毎月の職員会議の中で、業務改善について話し合いを実施しております。 ・意見を言いやすい場が設定されております。			
	9		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3	・内部監査や事業所アンケートをもとに改善点を見出し、実際に業務改善に取り入れています。	第三者評価は実施していませんが、自己評価や保護者アンケートの内容をもとに業務改善に繋げております。		
	10		職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・社内に限らず、社外での研修や講習会へ積極的に参加できるよう、人員調整を行っております。 ・試用期間が明けてもフォローアップ研修などのサポートが充実しております。			
	11		適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・ニーズを踏まえた支援の内容と“5領域との関連性”をホームページにて公表しております。			
	12		個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	・ニーズや課題に対して、職員間で話し合い、客観的に分析しております。			
	13		児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・どのような環境設定が適切なかな等考慮した上で作成しております。			
	14		児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・個別ファイルを開覧し、計画に基づいた支援内容を考えるよう心掛けております。	支援記録と同じ格納場所で見られる等、もう少しデータ上で見やすくなるとよいと思います。		
	15		こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・統一された様式を用いて実施しております。			

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・本人の特性をきちんと把握した上で具体的にどのようなアプローチが有効なのかを知り、支援内容に反映させております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	・基本的な立案は個人で行っておりますが、集団やイベントの際は職員と話し合って決めております。 ・どのように促したりどのような内容がよいか迷うことも多いため、他の職員の方に相談し合いながら立案しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・以前の記録を確認したうえでプログラムを立案し、認識のずれが生じないように工夫しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・必要に応じて組み合わせで活用しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	・支援前に毎回は打ち合わせをしていますが、集団支援でメイン・サブに役割が分かれる際には、連携できております。 ・欠席者が出た場合等分担に差が生まれないよう、業務分担をしております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	・必ずではありませんが、ケース記録にて支援内容を共有し、気づいた点は担当に確認しております。	集団支援やイベントは終礼時に振り返りができるとよいです。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・活動記録を毎支援ごとに作成し、職員間で確認したり、必要に応じて検討会議を開催して支援を進めております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・必要に応じて支援計画の見直しを行っております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・担当職員や児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	・担当児童の園連携は頻繁に行っております。 ・必要な関係機関との連携を行っております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・必要に応じて移行支援を行い、他事業所との併用利用も提案しております。 ・随時、保育所等と連携を実施し、情報共有を行うことで共通理解を深めております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	・進学される小学校に向けて課題点や留意点を記載した就学引継ぎシートを作成し、ご希望に合わせて、引継ぎを行っております。	近隣の支援学級の様子や情報をさらに把握していた方が相談に乗りやすいと思います。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	1	・市役所や児童発達支援センター等の行政機関と情報共有を実施しております。	定期的な機会は設けられておりませんが、必要に応じた対応が必要だと思います。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	4	・園連携の際に他のお子さまの様子を知る機会があります。	連携にて訪問させていただいた際に、お子さまの様子を見る場面はありますが、利用されていないお子さまと関わる機会はありません。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・フィードバックや相談支援の際に保護者様様よりお話を伺い、共通理解を持てるように努めております。	

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・保護者様会を定期的を実施しております。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・負担額や支援プログラム等については見学時に、運営規定については契約時に保護者様へ説明しております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・個別支援計画作成の前にアセスメント面談を実施し、お子さまや保護者様の意向を確認する機会を必ず設けております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	・書面を用いて説明を行い、署名をいただくようにしております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・面談のご希望をお伺いし、調整・実施しております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	・保護者様同士の交流会を開催しております。 ・きょうだい同士で交流する機会は少ないですが、保護者会は実施しております。	きょうだい同士で交流できる機会はありません。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・お困りごとにおけるご相談があった際は、すぐに応じることができるよう体制を整えております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・ブログの更新を定期的を実施しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・施錠のできるキャビネットにて保管しております。 ・情報発信の際は細心の注意を払っております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・お子さまや保護者様と意思疎通を図るために、伝え方に配慮したり、メモでお伝えする等の工夫を取り入れて対応しております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	・外部の関係機関の方の訪問は積極的に受け入れております。 ・連携先等の地域の方へ支援内容の周知を行っております。	地域に閉ざされた運営はしてないと思いますが、地域住民を招待するような行事は開催しておりません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・掲示や閲覧ファイルにて共有し、定期的に訓練を実施しております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・業務継続計画を策定し、職員間で共有しております。 ・定期的に避難訓練を実施しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・アレルギーや服薬等を確認し職員間で共有しております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・アレルギー調査を行い、契約時に同意書を記入いただいております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・社内にて計画を統一し、研修や訓練を実施しております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・掲示や『利用者閲覧ファイル』にていつでもご確認いただけるように設置しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・報告書の作成や会議にて再発防止策の検討を行っております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・虐待防止研修を全職員が定期的に受講しております。 ・年に2回虐待防止チェックリストを実施し、虐待防止に関する意識を高めております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	・虐待防止研修と共に、身体拘束適正化研修を全職員が受講しております。 ・身体拘束が予測される場合は、事前に個別支援計画に記載し、了承を得たうえで支援を行うこととしております。	